

現行の調査結果の公表方法について

これまでの全国学力・学習状況調査の公表時期・公表方法	…	2
令和6年度調査 実施概況（小学校「全国－都道府県（公立）」のみ）	…	5
令和6年度調査 実施概況（小学校）補助資料（抄）	…	6
令和6年度調査 結果チャート（学校向け）	…	10
『令和6年度 全国学力・学習状況調査 報告書【小学校】国語』（抄） （地域の規模等の状況など）	…	11
【都道府県別】および【指定都市別】調査結果資料 （国立教育政策研究所 HP 掲載分）	…	14
「学力調査を活用した専門的な課題分析に関する調査研究」 テーマ一覧（平成21年度～令和5年度）	…	30

これまでの全国学力・学習状況調査の実施状況

整理中

	悉皆調査				経年調査		調査実施日	結果公表日	実施要領の主な変更点等	その他特記事項
	国語	算数 数学	理科	英語 (中学校)	経年変化 分析調査	保護者に 対する調査				
H19	○	○					4/24	10/24		
H20	○	○					4/22	8/29		
H21	○	○					4/21	8/27		○結果チャートの提供開始
H22	○	○					4/20	7/30	○抽出調査（抽出対象外でも設置管理者の希望で調査利用可能な「希望利用方式」で実施）	○都道府県別の結果公表はなし
H23	調査実施見送り（東日本大震災の影響等を考慮）									
H24	○	○	○				4/17	8/8	○抽出調査（希望利用方式）	○都道府県別の結果公表はなし
H25	○	○			○	○	4/24	①8/27 ②12/25	○悉皆調査（「きめ細かい調査」） ※以降、悉皆調査継続 ○教育委員会に対する調査（悉皆）を実施	
H26	○	○					4/22	8/25	○以下の公表を可能とする（ただし、公表を行う教委は自ら実施する改善方策を併せて示す） ・都道府県教委による市町村名・学校名を明らかにした調査結果の公表 ※事前に市町村教委の同意を得た場合 ・市町村教育委員会による個々の学校名を明らかにした調査結果の公表	
H27	○	○	○				4/21	8/25	○本調査の実施に係る職務権限は教育委員会にあることをより一層明確化した	
H28	○	○			○		4/19	9/29	○調査結果を入学者選抜に関して用いることはできないことを明記した	○熊本地震の影響により、熊本県並びに宮崎県及び大分県の一部の学校で当日実施見送り ○都道府県別正答率を整数で示す
H29	○	○				○	4/18	8/28	○調査結果の個票データ等を大学等の研究者や国等の行政機関の職員に貸与することとした ○都道府県に加え、指定都市の調査結果を文部科学省が公表することとした ○小学校調査の結果を中学校に送付できることとした	○実施概況（都道府県・指定都市別）に、平均正答数・率に加えて以下を記載 ・正答数四分位（全国）による児童生徒割合 ・結果チャートの数値を併記

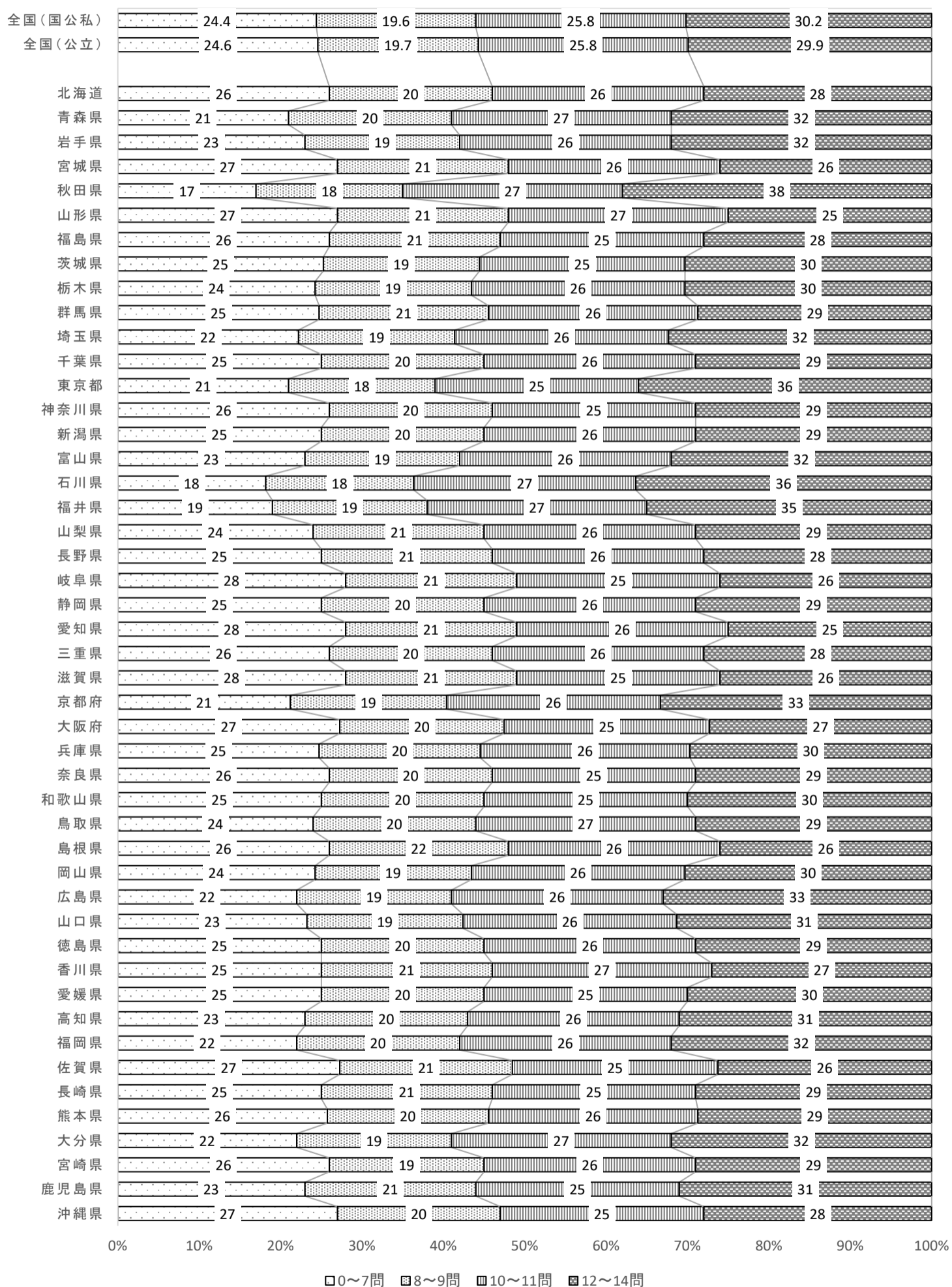
	悉皆調査				経年調査		調査実施日	結果公表日	実施要領の主な変更点等	その他特記事項
	国語	算数 数学	理科	英語 (中学校)	経年変化 分析調査	保護者に 対する 調査				
H30	○	○	○	予備調査			4/17	7/31		○結果提供・公表の早期化 ○学校/学級別解答状況整理表（S-P表）の提供開始
H31 (R1)	○	○		○			4/18	7/31	○教科に関する調査について、知識・活用を一体的に問う調査問題とした	
R2	調査実施見送り（新型コロナウイルス感染症の影響等を考慮）									
R3	○	○			○	○	5/27	8/31		○新型コロナウイルス感染症の影響等を考慮して、実施日を約1か月後ろ倒し、後日実施期間を約1か月間に延長
R4	○	○	○				4/19	7/28	○児童生徒質問紙調査について、一部の学校で、端末を活用したオンラインによる回答方式で実施することとした	
R5	○	○		○			4/18	7/31	○中学校英語「話すこと」調査及び一部の学校における児童生徒質問紙調査について、端末を活用したオンライン方式により実施することとした	
R6	○	○			○	○	4/18	7/29	○児童生徒質問調査（※）について、全ての学校において端末を活用したオンライン方式により実施することとした （※）調査名を「質問紙調査」→「質問調査」に変更 ○経年変化分析調査及び保護者に対する調査を、冊子を用いた筆記方式と、端末を活用したオンライン方式を併用して実施することとした	

＜参考＞ これまでに取りまとめられた全国的な学力調査に関する報告等

- 全国的な学力調査の具体的な実施方法等について（報告）（平成18年4月25日全国的な学力調査の実施方法等に関する専門家検討会議）
- 平成21年度全国学力・学習状況調査の実施方法等の改善について（平成20年12月15日全国学力・学習状況調査の分析・活用の推進に関する専門家検討会議）
- 全国学力・学習状況調査の今後の在り方等に関する地方公共団体の意見等についての調査（平成22年度文部科学省）
- 平成23年度以降の全国的な学力調査の在り方に関する検討のまとめ（平成23年3月31日全国的な学力調査の在り方等の検討に関する専門家会議）
- 「きめ細かい調査」の基本的な枠組み（平成24年1月27日全国的な学力調査に関する専門家会議）
- 平成26年度全国学力・学習状況調査の結果公表に関する調査結果について（平成26年12月）
- 全国学力・学習状況調査における中学校の英語の実施に関する中間まとめ（平成28年6月15日全国的な学力調査に関する専門家会議）
- 全国的な学力調査の今後の改善方策について「論点の整理」（平成28年6月15日全国的な学力調査に関する専門家会議）
- 全国学力・学習状況調査における中学校の英語の実施に関する最終報告（平成29年3月29日全国的な学力調査に関する専門家会議）
- 全国的な学力調査の今後の改善方策について（まとめ）（平成29年3月29日全国的な学力調査に関する専門家会議）
- 平成31年度（令和元年度）全国学力・学習状況調査 中学校英語「話すこと」調査 検証報告書（令和元年9月20日 全国的な学力調査に関する専門家会議）
- 全国的な学力調査のCBT化検討ワーキンググループ 中間まとめ「論点整理」（令和2年8月28日 全国的な学力調査に関する専門家会議 全国的な学力調査のCBT化検討ワーキンググループ）
- 全国的な学力調査のCBT化検討ワーキンググループ 最終まとめ（令和3年7月16日 全国的な学力調査に関する専門家会議 全国的な学力調査のCBT化検討ワーキンググループ）
- 令和7年度以降の全国学力・学習状況調査（悉皆調査）CBTでの実施について（令和6年9月改定 文部科学省総合教育政策局学力調査室）

令和6年度調査 実施概況（小学校）補助資料（抄）

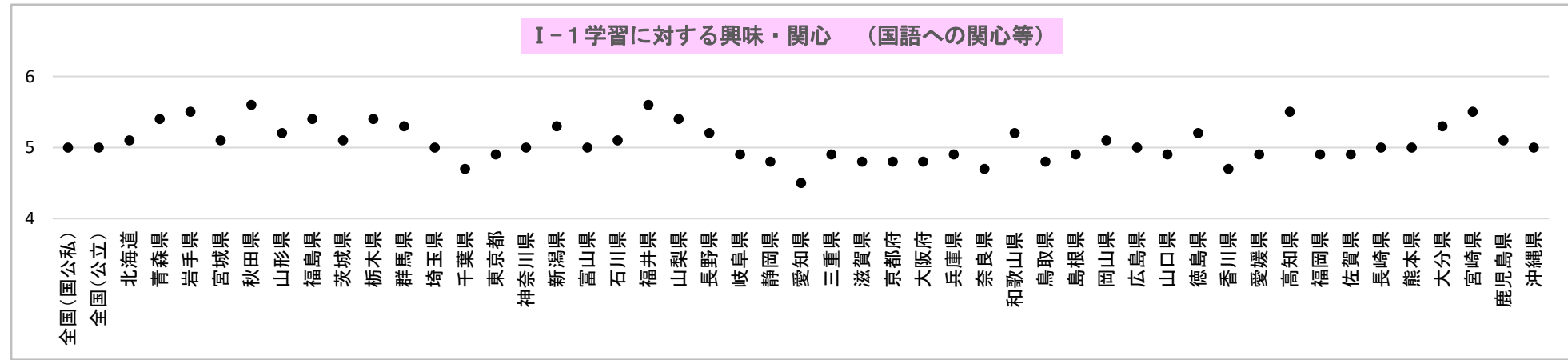
令和6年度全国学力・学習状況調査（小学校） 教科に関する調査 正答数ごとの層分布（四分位） [国語] 都道府県別（指定都市を含む）



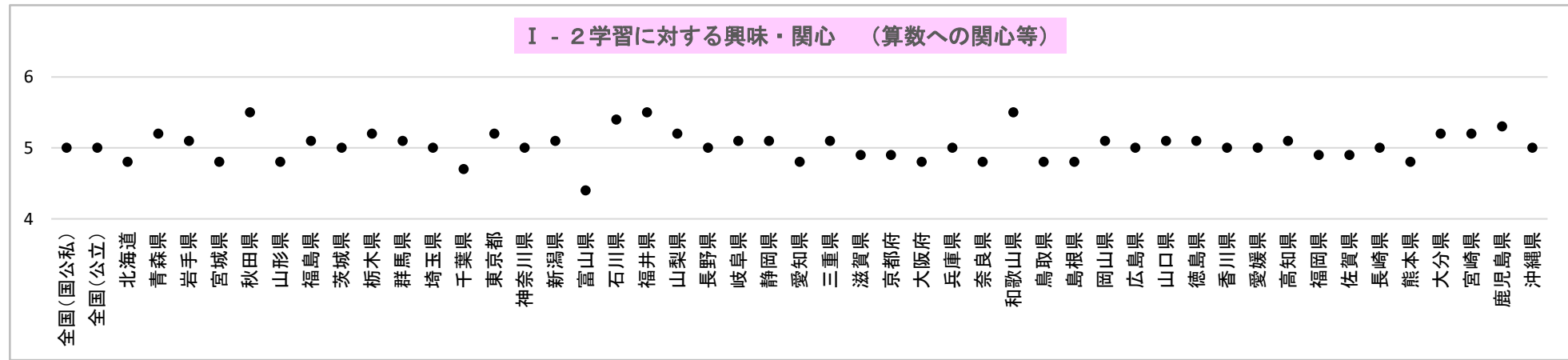
児童質問調査 領域別回答状況
都道府県別（指定都市を含む）

※児童質問調査の各領域の回答状況を得点換算したもの。
全国平均が5.0となるように標準化されており、その値が大きいほど、当該領域において肯定的な回答割合が高いことを意味している。

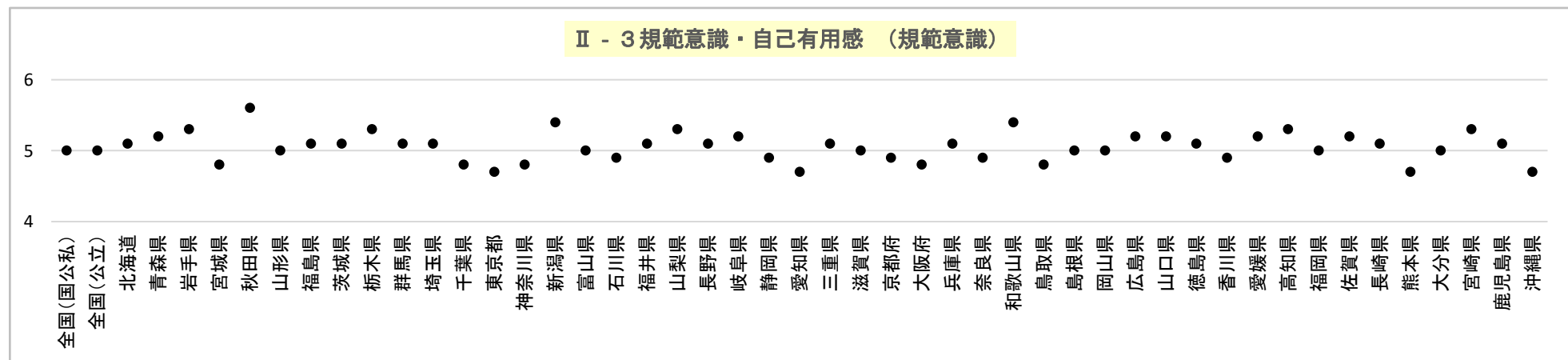
I	1	学習に対する興味・関心 (国語への関心等)	【質問項目】 (42)国語の勉強は好きですか (43)国語の勉強は大切だと思いますか (44)国語の授業の内容はよく分かりますか (45)国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか
---	---	--------------------------	--



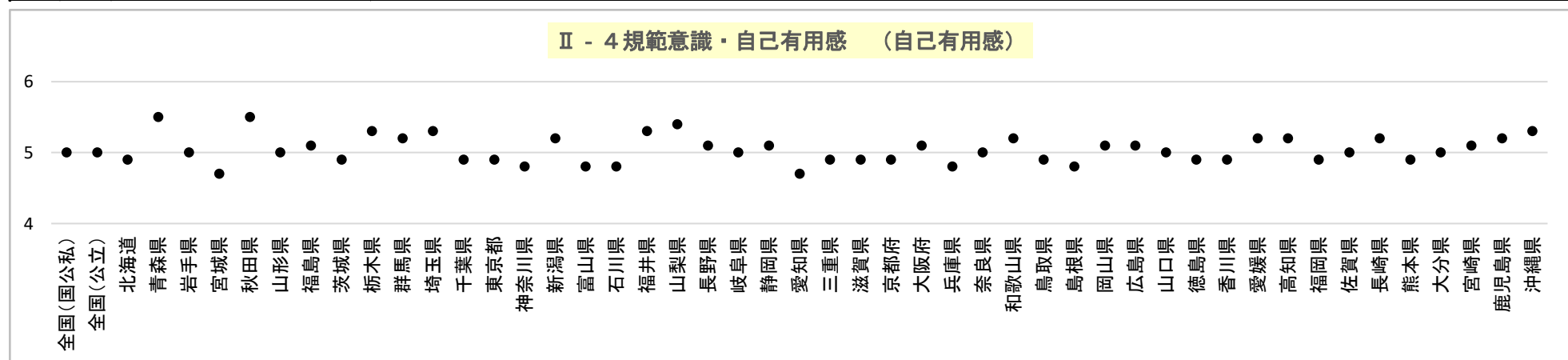
I	2	学習に対する興味・関心 (算数への関心等)	【質問項目】 (50)算数の勉強は好きですか (51)算数の勉強は大切だと思いますか (52)算数の授業の内容はよく分かりますか (53)算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか
---	---	--------------------------	--



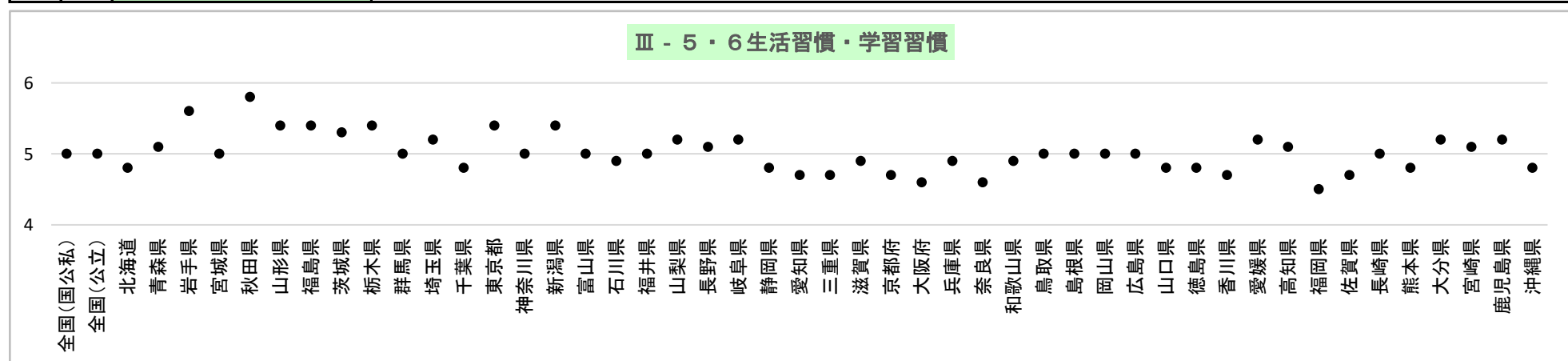
II	3	規範意識・自己有用感 (規範意識)	【質問項目】 (12)人が困っているときは、進んで助けていますか (13)いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか (15)人の役に立つ人間になりたいと思いますか
----	---	----------------------	--



II	4	規範意識・自己有用感 (自己有用感)	【質問項目】 (9)自分には、よいところがあると思いますか (10)先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか (11)将来の夢や目標を持っていますか
----	---	-----------------------	--



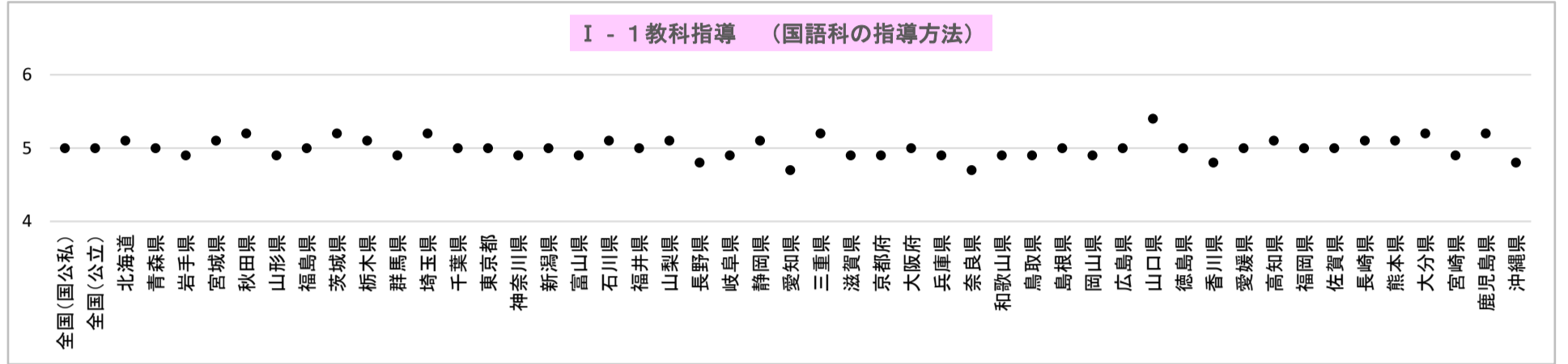
III	5.6	生活習慣・学習習慣	【質問項目】 (1)朝食を毎日食べていますか (2)毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか (3)毎日、同じくらいの時刻に起きていますか (20)分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか (21)学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか (22)土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか
-----	-----	-----------	---



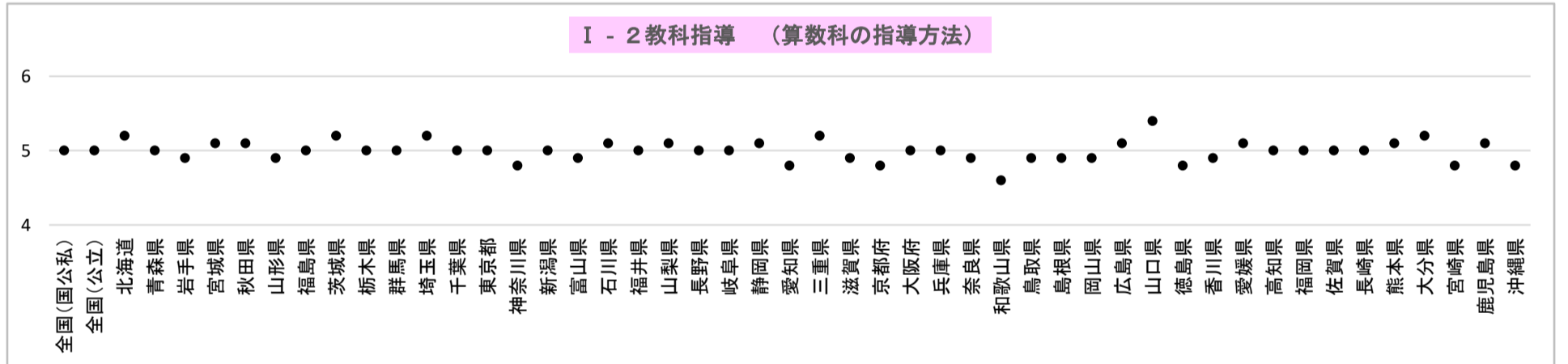
学校質問調査 領域別回答状況
都道府県別（指定都市を含む）

※学校質問調査の各領域の回答状況を得点換算したもの。
全国平均が5.0となるように標準化されており、その値が大きいほど、当該領域において肯定的な回答割合が高いことを意味している。

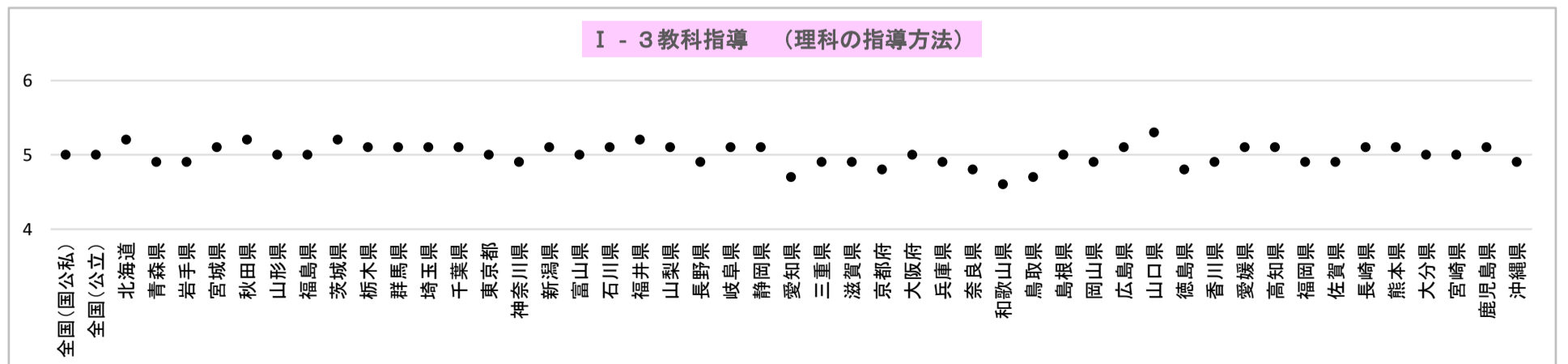
I	1	教科指導 (国語科の指導方法)	【質問項目】
			(41) 調査対象学年の児童に対する国語の授業において、前年度までに、情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うことができるような指導を行いましたか (42) 調査対象学年の児童に対する国語の授業において、前年度までに、目的や意図、場面の状況に応じて、集めた材料を分類したり関係付けたりして、話す内容を検討することができるような指導を行いましたか (43) 調査対象学年の児童に対する国語の授業において、前年度までに、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫して文章を書くことができるような指導を行いましたか (44) 調査対象学年の児童に対する国語の授業において、前年度までに、登場人物の人物像や物語の全体像を具体的に想像し、表現の効果を考えて読むことができるような指導を行いましたか



I	2	教科指導 (算数科の指導方法)	【質問項目】
			(45) 調査対象学年の児童に対する算数の授業において、前年度までに、実生活における事象との関連を図った授業を行いましたか (46) 調査対象学年の児童に対する算数の授業において、前年度までに、具体的な物を操作するなどの体験を伴う学習を通して、数量や図形について実感を持った理解をする活動を行いましたか (47) 調査対象学年の児童に対する算数の授業において、前年度までに、問題の答えを求めさせるだけではなく、どのように考え、その答えになったのかなどについて、児童に筋道を立てて説明させるような授業を行いましたか (48) 調査対象学年の児童に対する算数の授業において、前年度までに、児童がどのようなことにつまずくのかを想定した指導を行いましたか



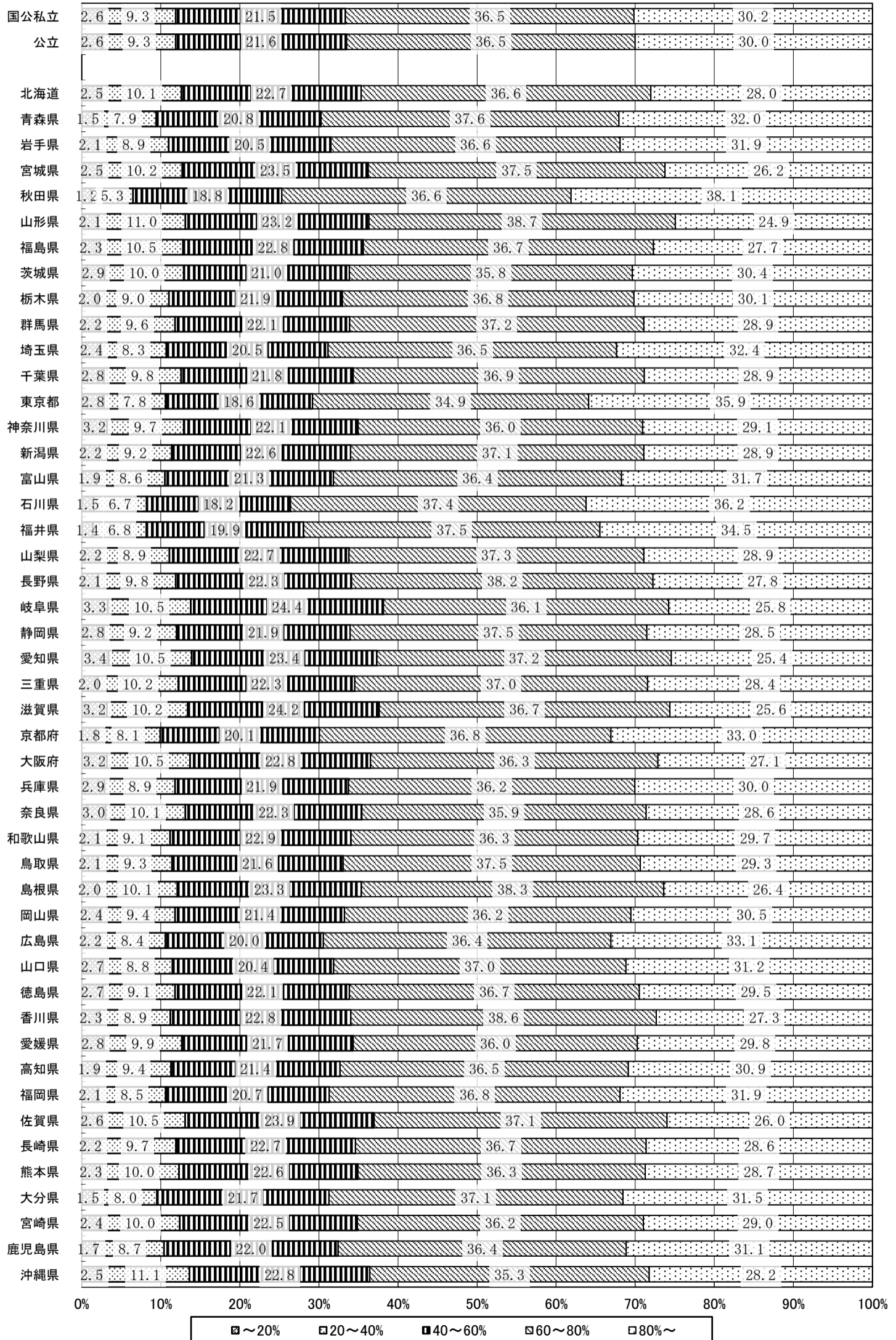
I	3	教科指導 (理科の指導方法)	【質問項目】
			(49) 調査対象学年の児童に対する理科の授業において、前年度までに、自然の事物・現象から問題を見いだすことができる指導を行いましたか (50) 調査対象学年の児童に対する理科の授業において、前年度までに、実生活における事象との関連を図った授業を行いましたか (51) 調査対象学年の児童に対する理科の授業において、前年度までに、自ら考えた予想や仮説をもとに、観察、実験の計画を立てることができるような指導を行いましたか



正答率分布 [国語]

都道府県別（指定都市を含む）－児童（公立）

・以下の集計値／グラフは、4月18日に実施した調査の結果を集計した値である。



令和6年度調査 結果チャート（学校向け）

令和6年度全国学力・学習状況調査

小学校調査

全国学力・学習状況調査結果チャート

B15021000020小学校

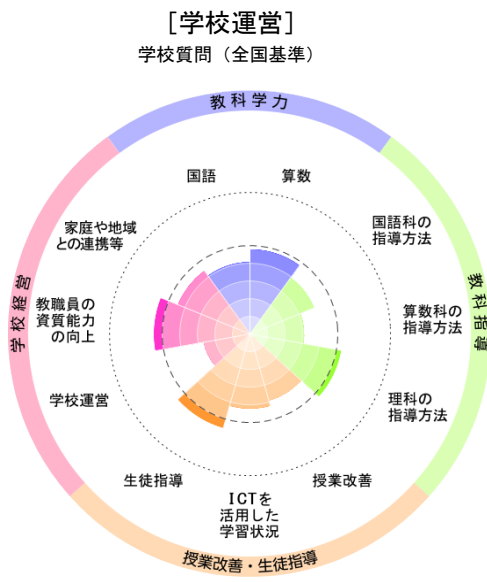
・以下の集計値／グラフは、貴校の調査の結果を集計した値である。

※ただし、教科学力領域については、4月18日に調査を実施した児童の結果を集計した値である。

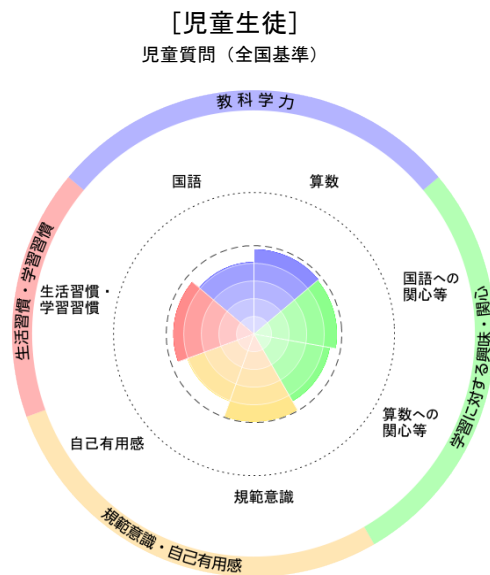
尚、4月18日に実施していない学校については、4月19日以降4月30日までに実施した児童の結果を集計した値とする。

※チャートの詳細については、別添「調査結果に関する補足説明 全国学力・学習状況調査結果チャートについて」を参照のこと。

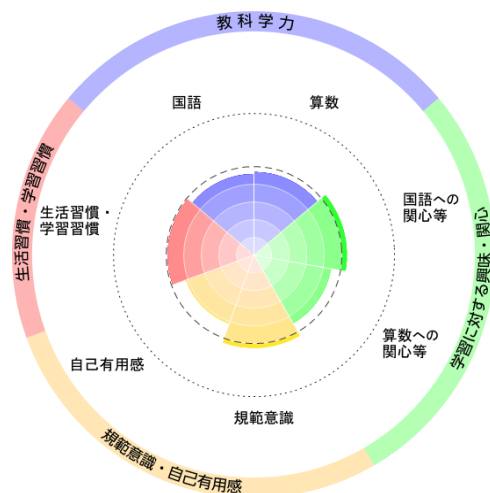
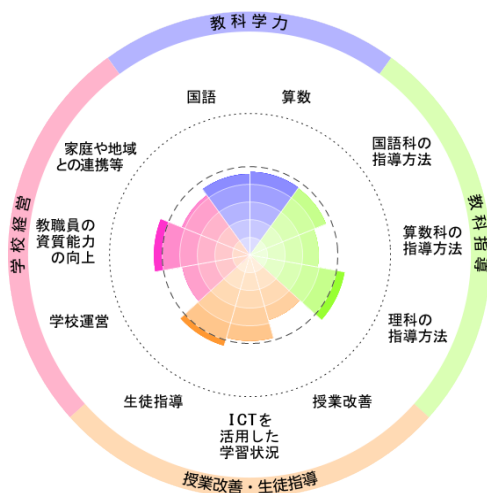
児童数
96



学校質問 (■■■■■基準)



児童質問 (■■■■■基準)



<令和6年度調査の領域名と学校質問の質問番号の対応一覧表>

領域番号	領域名	小学校学校質問 対応領域・項目番号
I	教科学力	1 国語
		2 算数
II	教科指導	3 国語科の指導方法 (41)~(44)
		4 算数科の指導方法 (45)~(48)
		5 理科の指導方法 (49)~(51)
III	授業改善・ 生徒指導	6 授業改善 (25)~(35)
		7 ICTを活用した学習状況 (53)~(61)
IV	学校経営	8 生徒指導 (7)(8)
		9 学校運営 (12)~(14)(75)
		10 教職員の資質能力の向上 (16)~(18)
		11 家庭や地域との連携等 (69)(70)

※領域番号1~2については、各教科の全国平均正答率を基準として比較したものである。
※領域番号3~11については、「小学校学校質問対応領域・項目番号」に表示した質問における「選択肢別の得点換算」の全国平均値を基準として比較したものである。

<令和6年度調査の領域名と児童質問の質問番号の対応一覧表>

領域番号	領域名	小学校児童質問 対応領域・項目番号
I	教科学力	1 国語
		2 算数
II	学習に対する 興味・関心	3 国語への関心等 (42)~(45)
		4 算数への関心等 (50)~(53)
III	規範意識・ 自己有用感	5 規範意識 (12)(13)(15)
		6 自己有用感 (9)~(11)
IV	生活習慣・ 学習習慣	7 生活習慣・学習習慣 (1)~(3)(20)~(22)

※領域番号1~2については、各教科の全国平均正答率を基準として比較したものである。
※領域番号3~7については、「小学校児童質問対応領域・項目番号」に表示した質問における「選択肢別の得点換算」の全国平均値を基準として比較したものである。

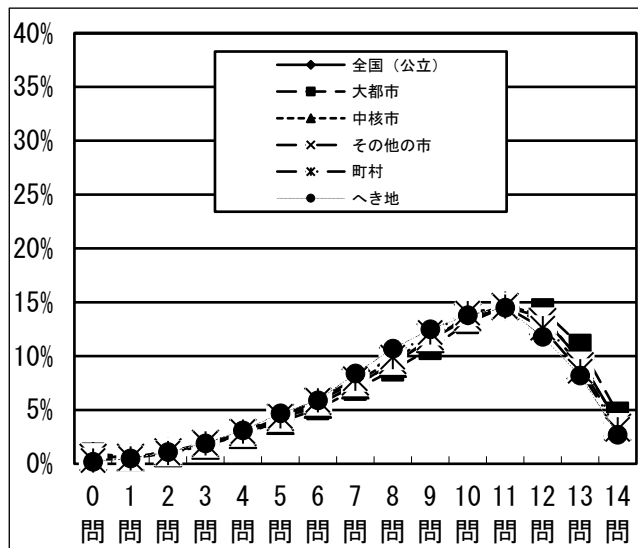
2. 教科に関する調査の結果（概要）

(3) 地域の規模等の状況

○ 平均正答数、平均正答率、中央値、標準偏差を見ると、地域の規模等（公立：大都市、中核市、その他の市、町村、へき地）による大きな差は見られない。

[国語]

正答数分布グラフ（横軸：正答数、縦軸：児童の割合）



	児童数	平均正答数	平均正答率	中央値	標準偏差
全国（公立）	964,177人	9.4 / 14問	67.2%	10.0問	2.9問
大都市	266,812人	9.5 / 14問	68.2%	10.0問	3.0問
中核市	223,832人	9.4 / 14問	67.3%	10.0問	2.9問
その他の市	393,032人	9.3 / 14問	66.7%	10.0問	2.9問
町村	80,227人	9.3 / 14問	66.4%	10.0問	2.9問
へき地	14,383人	9.2 / 14問	65.7%	10.0問	2.8問

※大都市（政令指定都市及び東京23区）、中核市、その他の市、町村の値は、当該地方公共団体の教育委員会が設置管理する公立学校に在籍する児童の調査結果（正答数）を集計したものである（都道府県立学校は含まない）。

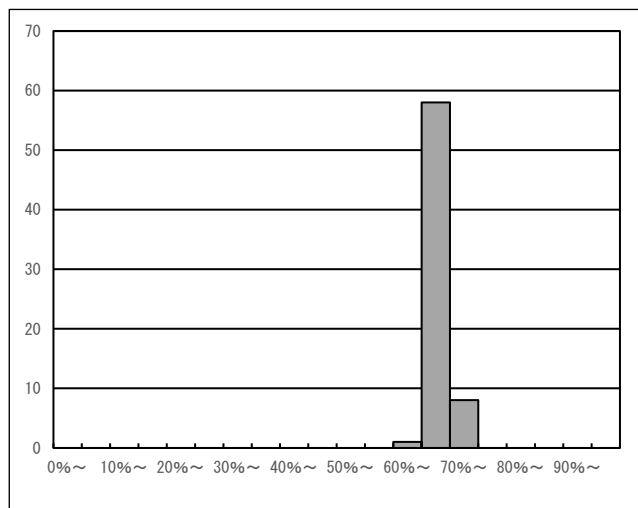
※へき地の値は、へき地教育振興法及び各都道府県の条例（規則）によって指定された学校に在籍する児童の調査結果を集計したものである。大都市、中核市、その他の市、町村の値に重複する。

(4) 都道府県・指定都市の状況

○ 各都道府県・指定都市（公立）の状況については、平均正答率を見ると、全ての都道府県・指定都市が平均正答率の±10%の範囲内であり、大きな差は見られない。

[国語]

正答率分布グラフ（横軸：平均正答率、縦軸：都道府県・指定都市数）



全国（公立）の平均正答率	全都道府県市（公立）中、最高平均正答率【全国との差】	全都道府県市（公立）中、最低平均正答率【全国との差】
67%	72% 【+5%】	63% 【-4%】

※都道府県は指定都市を除く。全国（公立）の平均正答率は整数値で表示している。

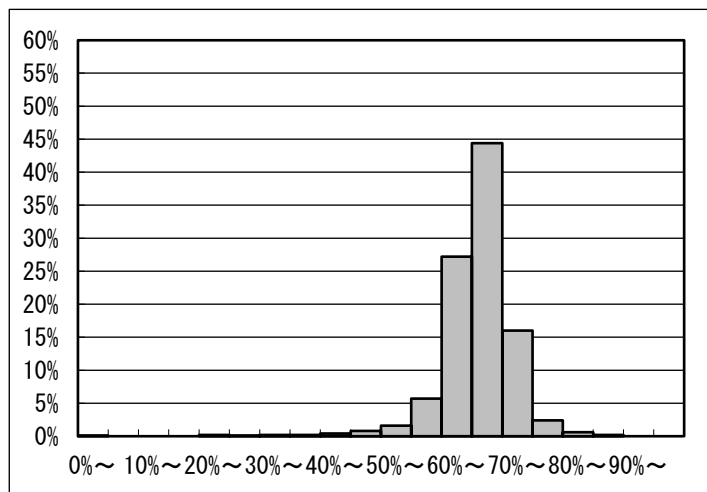
(5) 教育委員会の状況

○ 各教育委員会の状況については、全国平均からの離れ具合を表す平均正答率の標準偏差を見ると、令和4年度と比べ、ばらつきに大きな変化は見られない。

[国語]

教育委員会数	教育委員会の平均正答数	教育委員会の平均正答率	教育委員会の中央値	教育委員会の標準偏差
1,787	9.2 / 14問	65.9%	66.4%	6.2%

正答率分布グラフ（横軸：平均正答率、縦軸：教育委員会の割合）



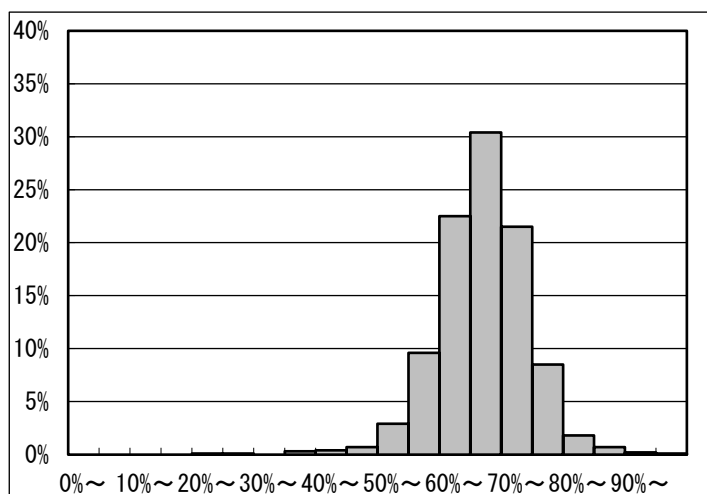
(6) 学校の状況

○ 各学校の状況については、全国平均からの離れ具合を表す平均正答率の標準偏差を見ると、令和4年度と比べ、ばらつきに大きな変化は見られない。

[国語]

学校数	学校の平均正答数	学校の平均正答率	学校の中央値	学校の標準偏差
18,820校	9.4 / 14問	66.9%	67.2%	7.5%

正答率分布グラフ（横軸：平均正答率、縦軸：学校の割合）

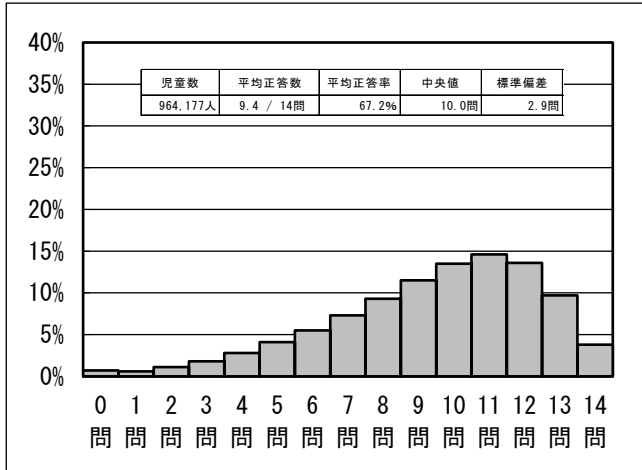


(7) 国・公・私立学校の状況

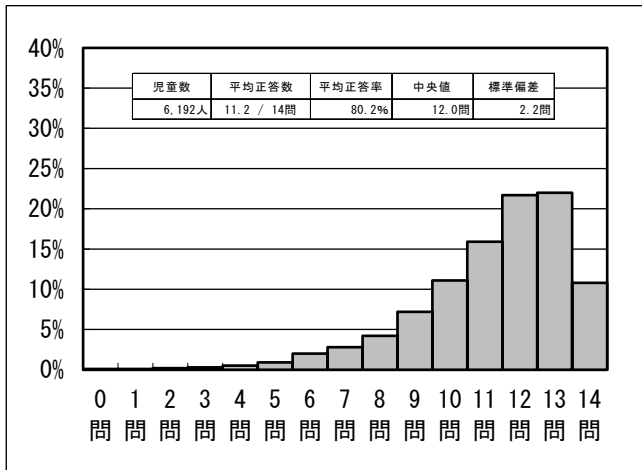
○ 国立・私立学校は一般的に入学者選抜を行っていることに留意する必要があるが、平均正答数について見ると、国立・私立学校は、公立学校を上回っている。

[国語]

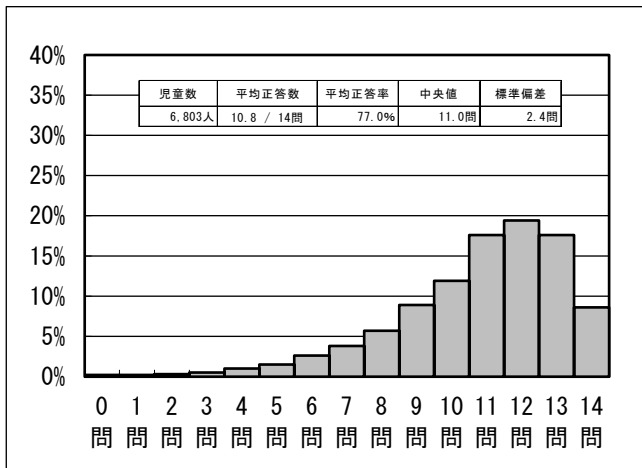
<公立> 正答数分布グラフ（横軸：正答数、縦軸：児童の割合）



<国立> 正答数分布グラフ（横軸：正答数、縦軸：児童の割合）



<私立> 正答数分布グラフ（横軸：正答数、縦軸：児童の割合）



TOP> [全国学力・学習状況調査](#)> [令和6年度 報告書・調査結果資料](#)

令和6年度 全国学力・学習状況調査 報告書・調査結果資料

1. 令和6年度 全国学力・学習状況調査の結果について

- [令和6年度 全国学力・学習状況調査の結果（概要）](#) (PDF) /5.27MB)



(全体版)



(教科調査抜
粋版)



(質問調査抜
粋版)

- [令和6年度 全国学力・学習状況調査の結果（概要）のポイント](#) (PDF) /1.43MB)



(ポイ
ント)

2. 令和6年度 全国学力・学習状況調査 報告書



【小学校】国語



【小学校】算数



【中学校】国語



【中学校】数学



質問調査

3. 令和6年度 全国学力・学習状況調査【小学校】調査結果資料

4. 令和6年度 全国学力・学習状況調査【中学校】調査結果資料

5. 令和6年度 全国学力・学習状況調査【都道府県別】および【指定都市別】調査結果資料

文部科学省総合教育政策局参事官（調査企画担当）
国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部学力調査課

[このページのTOPへ△](#)

令和6年度 全国学力・学習状況調査 調査結果資料

都道府県別 北海道

小学校

- [調査結果概況 北海道－児童（公立）](#) (Excel/34KB)
- [問題別調査結果 北海道－児童（公立）](#) (Excel/38KB)
- [類型別調査結果 北海道－児童（公立）](#) (Excel/100KB)
- [回答結果集計「児童質問調査」北海道－児童（公立）【表】](#) (Excel/62KB)
 - [北海道－児童（公立）【グラフ】](#) (PDF/520KB)
- [回答結果集計「学校質問調査」北海道－学校（公立）【表】](#) (Excel/61KB)

中学校

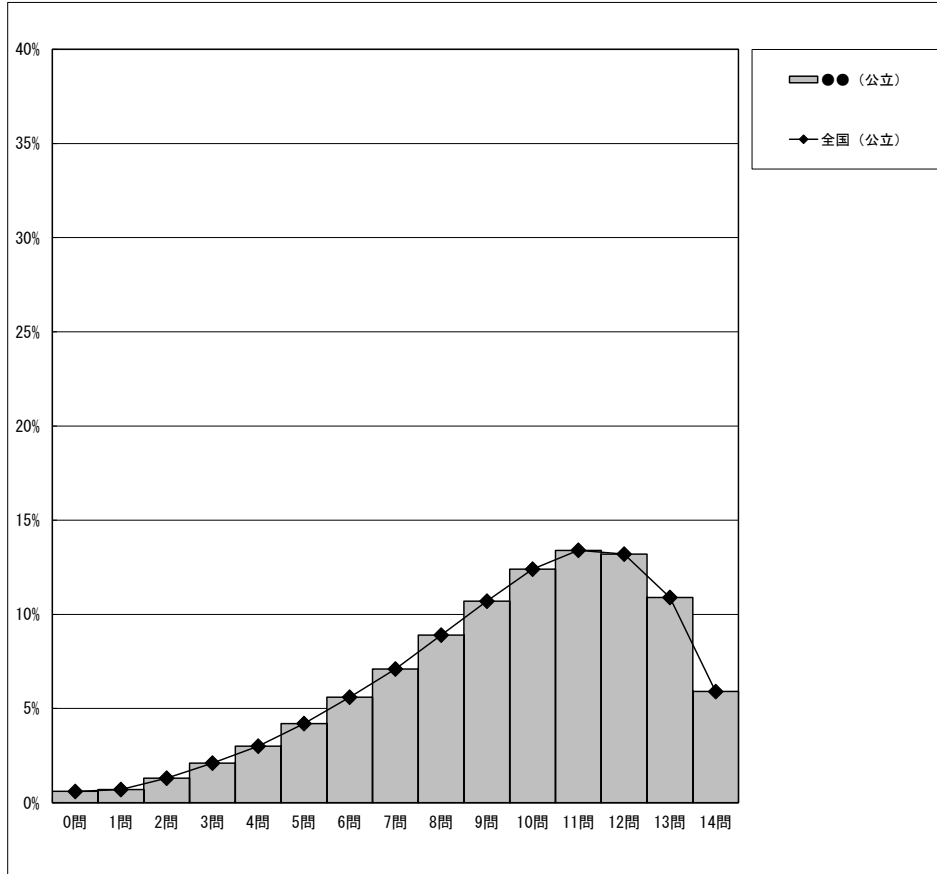
- [調査結果概況 北海道－生徒（公立）](#) (Excel/35KB)
- [問題別調査結果 北海道－生徒（公立）](#) (Excel/38KB)
- [類型別調査結果 北海道－生徒（公立）](#) (Excel/107KB)
- [回答結果集計「生徒質問調査」北海道－生徒（公立）【表】](#) (Excel/64KB)
 - [北海道－生徒（公立）【グラフ】](#) (PDF/532KB)
- [回答結果集計「学校質問調査」北海道－学校（公立）【表】](#) (Excel/76KB)

[このページのTOPへ△](#)

・以下の集計値／グラフは、4月18日に実施した調査の結果を、児童を対象として集計した値である。

	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
●●（公立）	●●	9.5 / 14	68	10.0	3.1
全国（公立）	947,364	9.5 / 14	67.7	10.0	3.1

正答数分布グラフ（横軸：正答数 縦軸：割合）



正答数集計値			
正答数	割合 (%)		
	●● （公立）	●● （公立）	全国 （公立）
14問	●●	5.9	5.9
13問	●●	10.9	10.9
△ 12問	●●	13.2	13.2
11問	●●	13.4	13.4
◇ 10問	●●	12.4	12.4
9問	●●	10.7	10.7
8問	●●	8.9	8.9
▽ 7問	●●	7.1	7.1
6問	●●	5.6	5.6
5問	●●	4.2	4.2
4問	●●	3.0	3.0
3問	●●	2.1	2.1
2問	●●	1.3	1.3
1問	●●	0.7	0.7
0問	●●	0.6	0.6

※今回の調査での四分位は以下の通りでした。

	●● （公立）	全国 （公立）
△ 第3四分位	12.0問	12.0問
◇ 第2四分位	10.0問	10.0問
▽ 第1四分位	8.0問	8.0問

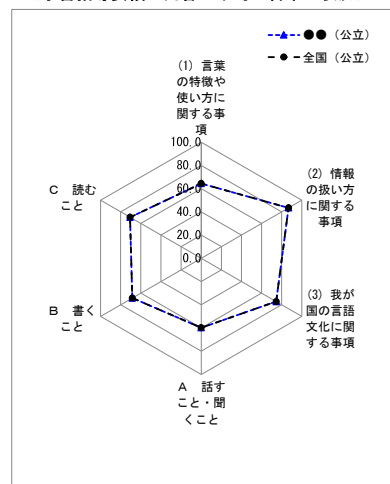
・以下の集計値／グラフは、4月18日に実施した調査の結果を集計した値である。

集計結果

対象学校数		●●（公立）	全国（公立）	対象児童数		●●（公立）	全国（公立）
		●●	18,466			●●	947,364

分類	区分	対象問題数 (問)	平均正答率(%)		
			●●（公立）	全国（公立）	
全体			14	68	67.7
学習指導要領の内容	知識及び技能	(1) 言葉の特徴や使いに関する事項	4	64.4	64.4
		(2) 情報の扱いに関する事項	1	86.9	86.9
		(3) 我が国の言語文化に関する事項	1	74.6	74.6
	思考力、判断力、表現力等	A 話すこと・聞くこと	3	59.8	59.8
		B 書くこと	2	68.4	68.4
		C 読むこと	3	70.7	70.7
評価の観点	知識・技能	6	69.8	69.8	
	思考・判断・表現	8	66.0	66.0	
	主体的に学習に取り組む態度	0			
問題形式	選択式	10	69.9	69.9	
	短答式	2	59.7	59.7	
	記述式	2	64.6	64.6	

<学習指導要領の内容の平均正答率の状況>



問題別集計結果

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の内容						評価の観点	問題形式	正答率(%)		無解答率(%)				
			知識及び技能			思考力、判断力、表現力等					知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	●●（公立）	全国（公立）	●●（公立）	全国（公立）
			(1) 言葉の特徴や使いに関する事項	(2) 情報の扱いに関する事項	(3) 我が国の言語文化に関する事項	A 話すこと・聞くこと	B 書くこと	C 読むこと									
1一	学校の取り組みを紹介する内容を【和田さんのメモ】にどのように整理したのかについて説明したものと、適切なものを選択する	目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、伝え合う内容を検討することができるかどうかをみる				5-6ア						62.5	62.5	0.7	0.7		
1二(1)	オンラインで交流する場面において、和田さんが話し方を変えた理由として適切なものを選択する	話し言葉と書き言葉との違いに気付くことができるかどうかをみる	5-6イ									75.9	75.9	0.6	0.6		
1二(2)	オンラインで交流する場面における和田さんの話し方の工夫として適切なものを選択する	資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫することができるかどうかをみる				5-6ウ						52.9	52.9	0.7	0.7		
1三	オンラインで交流する場面において、【和田さんのメモ】がどのように役に立ったのかを説明したものと、適切なものを選択する	目的や意図に応じて、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討することができるかどうかをみる				5-6ア						63.8	63.8	0.9	0.9		
2一(1)	高山さんが文章に書くことを決めるために、どのように考えたのかについて説明したものと、適切なものを選択する	目的や意図に応じて、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝えたいことを明確にすることができるかどうかをみる				5-6ア						80.3	80.3	0.9	0.9		
2一(2)	【高山さんのメモ】の書き表し方を説明したものと、適切なものを選択する	情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うことができるかどうかをみる	5-6イ									86.9	86.9	0.9	0.9		
2二	【高山さんの文章】の空欄に入る内容を、【高山さんの取材メモ】を基にして書く	目的や意図に応じて、事実と感想、意見とを区別して書くなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができるかどうかをみる				5-6ウ						56.6	56.6	4.9	4.9		
2三ア	【高山さんの文章】の下線部アを、漢字を使って書き直す（きょうぎ）	学年別漢字配当表に示されている漢字を文中で正しく使うことができるかどうかをみる	5-6エ									43.4	43.4	13.2	13.2		
2三イ	【高山さんの文章】の下線部イを、漢字を使って書き直す（なげ）		5-6エ										76.0	76.0	8.0	8.0	
3一	【物語】の一文の中の「かがやいています」の主語として適切なものを選択する	文の中における主語と述語との関係を捉えることができるかどうかをみる	3-4カ									62.3	62.3	2.0	2.0		
3二(1)	「オニグモじいさん」が「ハエの女の子」にどのように話しかけていると考えられるところとして、適切なものを選択する	登場人物の相互関係や心情などについて、描写を基に捉えることができるかどうかをみる				5-6イ						66.9	66.9	2.6	2.6		
3二(2)	【話し合いの様子】で、原さんが【物語】の何に着目したのかについて説明したものと、適切なものを選択する	人物像を具体的に想像することができるかどうかをみる				5-6エ						72.5	72.5	2.9	2.9		
3三	【物語】を読んで、心に残ったところとその理由をまとめて書く	人物像や物語の全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすることができるかどうかをみる				5-6エ						72.6	72.6	12.6	12.6		
3四	【原さんの読書の記録】の空欄に入る内容として適切なものを選択する	日常的に読書に親しみ、読書が、自分の考えを広げることに役立つことに気付くことができるかどうかをみる				5-6オ						74.6	74.6	7.6	7.6		

問題別（解答類型）調査結果 [国語]

●●一児童（公立）

・以下の集計値は、4月18日に実施した調査の結果を集計した値である。

	児童数
●●（公立）	●●

※太字かつ下線付きの箇所は正答を表す。

1段目：都道府県(公立)の児童数の割合(%) 2段目：全国(公立)の児童数の割合(%)

問題番号	問題の概要	解答類型									
		1	2	3	4	5	6	7	8	99	無解答
1一	学校の取り組みを紹介する内容を【和田さんのメモ】にどのように整理したのかについて説明したものとして、適切なものを選択する	21.2	7.9	62.5	7.6					0.1	0.7
		21.2	7.9	62.5	7.6					0.1	0.7
1		1 と解答しているもの									
2		2 と解答しているもの									
3	◎	3 と解答しているもの									
4		4 と解答しているもの									
99		上記以外の解答									
0		無解答									

問題番号	問題の概要	解答類型									
		1	2	3	4	5	6	7	8	99	無解答
1二（1）	オンラインで交流する場面において、和田さんが話し方を変えた理由として適切なものを選択する	75.9	6.7	7.6	8.9					0.2	0.6
		75.9	6.7	7.6	8.9					0.2	0.6
1	◎	1 と解答しているもの									
2		2 と解答しているもの									
3		3 と解答しているもの									
4		4 と解答しているもの									
99		上記以外の解答									
0		無解答									

問題番号	問題の概要	解答類型									
		1	2	3	4	5	6	7	8	99	無解答
1二（2）	オンラインで交流する場面における和田さんの話し方の工夫として適切なものを選択する	27.7	52.9	3.0	15.4					0.3	0.7
		27.7	52.9	3.0	15.4					0.3	0.7
1	◎	1 と解答しているもの									
2		2 と解答しているもの									
3		3 と解答しているもの									
4		4 と解答しているもの									
99		上記以外の解答									
0		無解答									

問題番号	問題の概要	解答類型									
		1	2	3	4	5	6	7	8	99	無解答
1三	オンラインで交流する場面において、【和田さんのメモ】がどのように役に立ったのかを説明したものとして、適切なものを選択する	5.1	13.4	16.6	63.8					0.1	0.9
		5.1	13.4	16.6	63.8					0.1	0.9
1		1 と解答しているもの									
2		2 と解答しているもの									
3		3 と解答しているもの									
4	◎	4 と解答しているもの									
99		上記以外の解答									
0		無解答									

問題番号	問題の概要	解答類型									
		1	2	3	4	5	6	7	8	99	無解答
2一（1）	高山さんが文章に書くことを決めるために、どのように考えたのかについて説明したものとして、適切なものを選択する	3.6	5.5	9.6	80.3					0.1	0.9
		3.6	5.5	9.6	80.3					0.1	0.9
1		1 と解答しているもの									
2		2 と解答しているもの									
3		3 と解答しているもの									
4	◎	4 と解答しているもの									
99		上記以外の解答									
0		無解答									

問題別（解答類型）調査結果 [国語]

●●一児童（公立）

・以下の集計値は、4月18日に実施した調査の結果を集計した値である。

	児童数
●●（公立）	●●

※太字かつ下線付きの箇所の種類が、正答を表す。

1段目：都道府県(公立)の児童数の割合(%) 2段目：全国(公立)の児童数の割合(%)

・以下の集計値は、4月18日に実施した調査の結果を集計した値である。

	児童数
●●（公立）	●●

※太字かつ下線付きの箇所は正答を表す。

1段目：都道府県(公立)の児童数の割合(%) 2段目：全国(公立)の児童数の割合(%)

問題番号	問題の概要	解答類型									
		1	2	3	4	5	6	7	8	99	無解答
2一(2)	【高山さんのメモ】の書き表し方を説明したものと、適切なものを選択する	5.1	86.9	4.9	2.1					0.1	0.9
		5.1	86.9	4.9	2.1					0.1	0.9
1		1 と解答しているもの									
2	◎	2 と解答しているもの									
3		3 と解答しているもの									
4		4 と解答しているもの									
99		上記以外の解答									
0		無解答									

問題番号	問題の概要	解答類型									
		1	2	3	4	5	6	7	8	99	無解答
2二	【高山さんの文章】の空欄に入る内容を、【高山さんの取材メモ】を基にして書く	56.6	0.8	0.9	33.0					3.8	4.9
		56.6	0.8	0.9	33.0					3.8	4.9
(正答の条件) 次の条件を満たして解答している。 ① 「たてわり遊び」のよさについて考えたことを書いている。 ② 【高山さんの取材メモ】の下級生に聞いたことから言葉や文を取り上げて書いている。 ③ 60字以上、100字以内で書いている。											
1	◎	条件①、②、③を満たしているもの									
2		条件①、②は満たしているが、条件③は満たしていないもの									
3		条件①は満たしているが、条件②は満たしていないもの *条件③を満たしているかどうかは不問とする。									
4		条件②は満たしているが、条件①は満たしていないもの *条件③を満たしているかどうかは不問とする。									
99		上記以外の解答									
0		無解答									

問題番号	問題の概要	解答類型									
		1	2	3	4	5	6	7	8	99	無解答
2三ア	【高山さんの文章】の下線部アを、漢字を使って書き直す(きょうぎ)	43.4	11.0	14.0						18.4	13.2
		43.4	11.0	14.0						18.4	13.2
1	◎	「競技」と解答しているもの									
2		「競」と解答しているが、「技」と解答していないもの									
3		「競」と解答していないが、「技」と解答しているもの									
99		上記以外の解答									
0		無解答									

問題番号	問題の概要	解答類型									
		1	2	3	4	5	6	7	8	99	無解答
2三イ	【高山さんの文章】の下線部イを、漢字を使って書き直す(なげる)	76.0								16.1	8.0
		76.0								16.1	8.0
1	◎	「投(げる)」と解答しているもの									
99		上記以外の解答									
0		無解答									

・以下の集計値は、4月18日に実施した調査の結果を集計した値である。

	児童数
●●（公立）	●●

※太字かつ下線付きの箇所が、正答を表す。

1段目：都道府県(公立)の児童数の割合(%) 2段目：全国(公立)の児童数の割合(%)

問題番号	問題の概要	解答類型									
		1	2	3	4	5	6	7	8	99	無解答
3一	【物語】の一文の中の「かがやいています」の主語として適切なものを選択する	13.8	3.1	62.3	18.5					0.3	2.0
		13.8	3.1	62.3	18.5					0.3	2.0
1		1 と解答しているもの									
2		2 と解答しているもの									
3	◎	3 と解答しているもの									
4		4 と解答しているもの									
99		上記以外の解答									
0		無解答									

問題番号	問題の概要	解答類型									
		1	2	3	4	5	6	7	8	99	無解答
3二(1)	「オニグモじいさん」が「ハエの女の子」にどのように話すか迷っていると考えられるところとして、適切なものを選択する	4.6	21.2	66.9	4.5					0.1	2.6
		4.6	21.2	66.9	4.5					0.1	2.6
1		1 と解答しているもの									
2		2 と解答しているもの									
3	◎	3 と解答しているもの									
4		4 と解答しているもの									
99		上記以外の解答									
0		無解答									

問題番号	問題の概要	解答類型									
		1	2	3	4	5	6	7	8	99	無解答
3二(2)	【話し合いの様子】で、原さんが【物語】の何に着目したのかについて説明したものとして、適切なものを選択する	72.5	5.6	5.7	12.9					0.3	2.9
		72.5	5.6	5.7	12.9					0.3	2.9
1	◎	1 と解答しているもの									
2		2 と解答しているもの									
3		3 と解答しているもの									
4		4 と解答しているもの									
99		上記以外の解答									
0		無解答									

問題番号	問題の概要	解答類型									
		1	2	3	4	5	6	7	8	99	無解答
3三	【物語】を読んで、心に残ったところとその理由をまとめて書く	72.6	0.6	0.0	6.0	0.0	5.5			2.7	12.6
		72.6	0.6	0.0	6.0	0.0	5.5			2.7	12.6

(正答の条件)

次の条件を満たして解答している。

- ① 【物語】を読んで、以下の内容を書いている。
 - a 心に残ったところ
 - b 心に残った理由
- ② 【物語】から言葉や文を取り上げて書いている。
- ③ 60字以上、100字以内で書いている。

1	◎	条件① a、bの両方と、条件②、③を満たしているもの									
2		条件① a、bの両方と、条件②は満たしているが、条件③は満たしていないもの									
3		条件① a、bの両方は満たしているが、条件②は満たしていないもの *条件③を満たしているかどうかは不問とする。									
4		条件① a、②は満たしているが、条件① bは満たしていないもの *条件③を満たしているかどうかは不問とする。									
5		条件① aは満たしているが、条件① b、②は満たしていないもの *条件③を満たしているかどうかは不問とする。									
6		条件②は満たしているが、条件① aは満たしていないもの *条件① b、③を満たしているかどうかは不問とする。									
99		上記以外の解答									
0		無解答									

問題別（解答類型）調査結果 [国語]

●●一児童（公立）

・以下の集計値は、4月18日に実施した調査の結果を集計した値である。

	児童数
●●（公立）	●●

※太字かつ下線付きの箇所の種類が、正答を表す。

1段目：都道府県(公立)の児童数の割合(%) 2段目：全国(公立)の児童数の割合(%)

問題番号	問題の概要	解答類型									
		1	2	3	4	5	6	7	8	99	無解答
3四	【原さんの読書の記録】の空欄に入る内容として適切なものを選択する	2.9	5.0	9.6	<u>74.6</u>					0.2	7.6
		2.9	5.0	9.6	<u>74.6</u>					0.2	7.6
1		1 と解答しているもの									
2		2 と解答しているもの									
3		3 と解答しているもの									
4	◎	4 と解答しているもの									
99		上記以外の解答									
0		無解答									

※1：質問番号(1)～(63)は、4月10日以降4月30日までに実施した調査の結果を集計した値である。
 ※2：質問番号(国1)と(国2)、(算1)と(算2)は、それぞれ国語、算数の調査を4月18日以降4月30日までに実施した調査の結果を集計した値である。
 ※3：①～③の表の「児童数」は、この集計の対象となった児童数、「学校数」は、「児童数」集計の対象者が属する学校数である。

	①質問番号(1)～(63)		②質問番号(国1)(国2)		③質問番号(算1)(算2)	
	児童数	学校数	児童数	学校数	児童数	学校数
●●(公立)	●●	●●	●●	●●	●●	●●

※【その他】とは、『選択肢以外の回答や複数回答(複数回答質問を除く)されたもの』である。

1段目：都道府県(公立)の児童数
 2段目：都道府県(公立)の児童数の割合(%)
 3段目：全国(公立)の児童数の割合(%)

質問番号	質問事項	選択肢										その他	無回答	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10			
(1)	朝食を毎日食べていますか	83.4	10.3	4.6	1.7								0.0	0.0
(2)	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	39.7	43.2	14.3	2.8								0.0	0.0
(3)	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	56.1	35.5	7.1	1.3								0.0	0.0
(4)	学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、PC・タブレットなどのICT機器を、勉強のために使っていますか(遊びなどの目的に使う時間は除く)	3.2	4.3	12.3	24.4	29.9	25.9						0.0	0.0
(5)	普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む)をしますか	17.7	12.6	18.9	25.1	17.7	8.0						0.0	0.0
(6)	普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンでSNSや動画視聴などをしますか(携帯電話やスマートフォンを使って学習する時間やゲームをする時間は除く)	11.9	8.8	13.1	17.3	13.3	14.6	21.1					0.0	0.0
(7)	携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか	39.4	31.7	4.5	0.9	9.8	13.7						0.0	0.0
(8)	健康にすごすために、授業で学習したことや保健室の先生などから教えられたことを、普段の生活に役立てていますか	34.5	47.8	14.9	2.7								0.0	0.0
(9)	自分には、よいところがあると思いますか	43.4	40.7	10.5	5.4								0.0	0.0
(10)	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	48.8	41.1	7.3	2.7								0.0	0.1
(11)	将来の夢や目標を持っていますか	60.6	21.8	9.8	7.7								0.0	0.0
(12)	人が困っているときは、進んで助けていますか	46.0	46.7	6.2	1.1								0.0	0.0
(13)	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	79.5	17.2	2.5	0.8								0.0	0.0
(14)	困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか	30.2	36.9	22.2	10.6								0.0	0.0
(15)	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	71.1	24.8	2.9	1.1								0.0	0.0
(16)	学校に行くのは楽しいと思いますか	47.2	37.6	10.2	5.0								0.0	0.0
(17)	自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか	30.3	45.5	18.6	5.5								0.0	0.0
(18)	友達関係に満足していますか	62.4	28.7	6.7	2.2								0.0	0.0
(19)	普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか	50.8	40.9	7.4	1.0								0.0	0.0
(20)	分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で調べ方を考え、工夫することはできていますか	30.3	50.4	16.2	3.1								0.0	0.1
(21)	学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)	11.0	12.5	31.1	27.0	13.0	5.3						0.0	0.1
(22)	土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)	7.3	4.3	9.9	27.1	36.2	15.1						0.0	0.1
(23)	あなたの家には、おおよそどれくらいの本がありますか(雑誌、新聞、教科書は除く)	14.6	21.3	32.2	17.0	10.2	4.7						0.0	0.0
(24)	新聞を読んでいますか	3.7	7.9	12.4	76.0								0.0	0.0
(25)	地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか	36.8	46.7	12.9	3.5								0.0	0.0
(26)	放課後や週末に何をして過ごすことが多いですか(複数選択)	49.3	5.7	4.4	24.4	38.2	46.7	79.1	65.6	64.2	1.3		0.0	0.0
(27)	5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使いましたか	25.3	34.2	26.0	10.3	4.2							0.0	0.1

※1：質問番号(1)～(63)は、4月10日以降4月30日までに実施した調査の結果を集計した値である。
 ※2：質問番号(国1)と(国2)、(算1)と(算2)は、それぞれ国語、算数の調査を4月18日以降4月30日までに実施した調査の結果を集計した値である。
 ※3：①～③の表の「児童数」は、この集計の対象となった児童数、「学校数」は、「児童数」集計の対象者が属する学校数である。

	①質問番号(1)～(63)		②質問番号(国1)(国2)		③質問番号(算1)(算2)	
	児童数	学校数	児童数	学校数	児童数	学校数
●●(公立)	●●	●●	●●	●●	●●	●●

※【その他】とは、『選択肢以外の回答や複数回答(複数回答質問を除く)されたもの』である。

1段目：都道府県(公立)の児童数
 2段目：都道府県(公立)の児童数の割合(%)
 3段目：全国(公立)の児童数の割合(%)

質問番号	質問事項	選択肢										その他	無回答	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10			
(28-1)	5年生までの学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか。(1)自分のペースで理解しながら学習を進めることができる	33.8	51.7	11.9	2.5								0.0	0.1
(28-2)	5年生までの学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか。(2)分からないことがあった時に、すぐ調べることができる	58.4	33.7	6.3	1.5								0.0	0.1
(28-3)	5年生までの学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか。(3)楽しみながら学習を進めることができる	46.9	39.1	11.1	2.8								0.0	0.1
(28-4)	5年生までの学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか。(4)画像や動画、音声などを活用することで、学習内容がよく分かる	47.6	42.2	8.3	1.9								0.0	0.1
(28-5)	5年生までの学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか。(5)自分の考えや意見を分かりやすく伝えることができる	33.3	45.9	17.2	3.5								0.0	0.1
(28-6)	5年生までの学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか。(6)友達と考えを共有したり比べたりしやすくなる	44.6	41.5	11.1	2.7								0.0	0.1
(28-7)	5年生までの学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか。(7)友達と協力しながら学習を進めることができる	46.2	40.9	10.2	2.7								0.0	0.1
(29)	5年生までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか	25.9	41.7	23.0	7.8	1.7							0.0	0.1
(30)	5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	29.5	52.4	15.6	2.5								0.0	0.1
(31)	5年生までに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか	29.7	49.9	17.3	3.0								0.0	0.1
(32)	5年生までに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか	34.4	49.9	12.7	3.0								0.0	0.1
(33)	学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか	41.4	44.9	10.5	2.3	0.8							0.0	0.1
(34)	学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか	31.9	48.9	16.0	3.1								0.0	0.1
(35)	授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができていると思いますか	35.9	47.8	13.4	2.8								0.0	0.1
(36)	先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか	47.3	40.6	9.2	2.8								0.0	0.1
(37)	授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切に、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか	47.8	43.8	6.7	1.6								0.0	0.1
(38)	総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか	36.5	44.8	15.4	3.3								0.0	0.1
(39)	あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか	36.3	47.9	12.5	3.1								0.0	0.1
(40)	学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか	34.9	47.6	14.2	3.2								0.0	0.1
(41)	道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか	47.3	40.9	9.3	2.4								0.0	0.1
(42)	国語の勉強は好きですか	24.1	37.9	24.4	13.6								0.0	0.1
(43)	国語の勉強は大切だと思いますか	67.5	27.0	3.6	1.9								0.0	0.1
(44)	国語の授業の内容はよく分かりますか	39.2	47.1	10.8	2.8								0.0	0.1
(45)	国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	61.8	31.4	4.9	1.8								0.0	0.1
(46)	国語の授業で、違う点や似ている点を意識したり、図で示したりしながら、情報を整理していますか	27.5	50.8	17.9	3.7								0.0	0.1
(47)	国語の授業で、目的に応じて、話すために集めた材料を、いくつかのまとまりに分けたり結び付けたりしながら、伝える内容を考えていますか	29.7	50.3	16.5	3.4								0.0	0.1
(48)	国語の授業で、目的に応じて、簡単に書いたり詳しく書いたりするなど、自分の考えが伝わるように工夫して文章を書いていますか	37.1	46.1	13.6	3.1								0.0	0.1

※1：質問番号(1)～(63)は、4月10日以降4月30日までに実施した調査の結果を集計した値である。
 ※2：質問番号(国1)と(国2)、(算1)と(算2)は、それぞれ国語、算数の調査を4月18日以降4月30日までに実施した調査の結果を集計した値である。
 ※3：①～③の表の「児童数」「学校数」は、この集計の対象となった児童数、「学校数」は、「児童数」集計の対象者が属する学校数である。

		①質問番号(1)～(63)		②質問番号(国1)(国2)		③質問番号(算1)(算2)	
	●●(公立)	児童数	学校数	児童数	学校数	児童数	学校数
		●●	●●	●●	●●	●●	●●

※【その他】とは、『選択肢以外の回答や複数回答(複数回答質問を除く)されたもの』である。

1段目：都道府県(公立)の児童数
 2段目：都道府県(公立)の児童数の割合(%)
 3段目：全国(公立)の児童数の割合(%)

質問番号	質問事項	選択肢										その他	無回答	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10			
(49)	国語の授業で、物語を読むときに、登場人物の性格や特徴、物語全体を具体的にイメージし、どのような表現で描かれているのかに着目していますか	42.9	41.5	12.3	3.2								0.0	0.1
(50)	算数の勉強は好きですか	34.0	27.0	21.4	17.7								0.0	0.1
(51)	算数の勉強は大切だと思いますか	74.3	20.3	3.3	2.1								0.0	0.1
(52)	算数の授業の内容はよく分かりますか	44.9	37.2	13.1	4.8								0.0	0.1
(53)	算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	71.7	22.4	4.0	1.8								0.0	0.1
(54)	算数の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できないか考えますか	42.3	35.6	15.7	6.4								0.0	0.1
(55)	算数の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えますか	47.0	36.3	12.4	4.2								0.0	0.1
(56)	算数の問題が解けたとき、別の解き方を考えようとしていますか	31.1	32.5	24.7	11.6								0.0	0.1
(57)	算数の授業で学習したことを、今後の学習で活用しようとしていますか	48.1	36.5	11.1	4.2								0.0	0.1
(58)	理科の勉強は好きですか	53.1	30.5	10.7	5.7								0.0	0.1
(59)	自然の中や日常生活、理科の授業において、理科に関する疑問を持ったり問題を思いだしたりすることがありますか	49.2	34.0	12.4	4.3								0.0	0.1
(60)	理科の授業では、自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てていますか	49.6	36.0	11.0	3.4								0.0	0.1
(61)	英語の勉強は好きですか	38.2	31.1	17.9	12.7								0.0	0.1
(62)	英語の勉強は大切だと思いますか	71.2	20.9	4.9	3.0								0.0	0.0
(63)	英語の授業の内容はよく分かりますか	43.6	34.7	14.8	6.8								0.0	0.0
(国1)	今回の国語の問題では、解答を文章で書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか	79.1	14.9	2.2									0.1	3.7
(国2)	解答時間は十分でしたか(国語)	32.9	35.6	23.8	3.9								0.0	3.8
(算1)	今回の算数の問題では、言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか	78.7	16.8	1.6									0.1	2.8
(算2)	解答時間は十分でしたか(算数)	61.3	22.9	10.6	2.4								0.0	2.8

・以下の集計値は、4月18日に教科に関する調査(国語、算数)を一つ以上実施し、かつ、学校質問調査を実施した学校を対象として集計した値である。

●●(公立)	●●
--------	----

※【その他】とは、『選択肢以外の回答や複数回答されたもの』である。
 ※質問番号(3)～(5)の選択肢の内容については、「学校質問 補足資料」を参照。
 1段目: 都道府県(公立)の学校数
 2段目: 都道府県(公立)の学校数の割合(%)
 3段目: 全国(公立)の学校数の割合(%)

質問番号	質問事項	選択肢										その他無回答	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
(1)	調査基準日現在の学校の全学年の児童数	11.9	11.3	23.3	31.3	18.2	4.1						0.0
(2)	調査基準日現在の第6学年の児童数(特別支援学級の児童数は除く)	14.6	12.5	10.1	8.5	30.6	17.0	5.3	1.2	0.2			0.0
(3)	調査基準日現在の学校の全学年の学級数(特別支援学級は除く)	11.9	37.4	28.5	14.7	4.7	1.6	1.2					0.1
(4)	調査基準日現在の第6学年の学級数(特別支援学級は除く)	39.6	29.9	18.3	7.1	1.7	0.6	0.1	0.3	2.2			0.3
(5)	調査基準日現在の学校の全教員数(副校長・教頭・主幹教諭・指導教諭・教諭・助教諭・養護教諭・養護助教諭・栄養教諭・講師(常勤))	0.8	9.5	21.9	13.5	16.3	13.2	9.9	6.3	8.5			0.0
(6)	調査対象学年の児童のうち、就学援助を受けている児童の割合	10.5	16.5	23.5	20.1	11.7	7.4	4.1	4.5	1.5			0.1
(7)	調査対象学年の児童は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか	38.9	46.6	12.4	2.1								0.0
(8)	スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーによる教育相談に関して、児童が相談したい時に相談できる体制となっていますか	52.2	38.4	7.8	1.5								0.0
(9)	前年度に、教員が授業で問題を抱えている場合、率先してそのことについて話し合うことを行いましたか	43.7	35.2	13.8	3.7	0.1	3.5						0.1
(10)	前年度に、教員が学級の問題を抱えている場合、ともに問題解決に当たることを行いましたか	59.5	28.0	8.4	2.4	0.0	1.5						0.1
(11)	ICTを活用した校務の効率化(事務の軽減)の優良事例を十分に取り入れていますか	32.8	66.3	0.8									0.1
(12)	指導計画の作成に当たっては、各教科等の教育内容を相互の関係で捉え、学校の教育目標を踏まえた横断的な視点で、その目標の達成に必要な教育の内容を組織的に配列していますか	38.8	58.5	2.7	0.0								0.1
(13)	児童の姿や地域の現状等に関する調査や各種データなどに基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立していますか	40.4	56.6	2.9	0.0								0.1
(14)	指導計画の作成に当たっては、教育内容と、教育活動に必要な人的・物的資源等を、地域等の外部の資源を含めて活用しながら効果的に組み合わせていますか	48.1	49.2	2.6	0.0								0.1
(15)	言語活動について、国語科を要しつつ、各教科等の特質に応じて、学校全体として取り組んでいますか	41.4	54.6	4.0	0.0								0.1
(16)	授業研究や事例研究等、実践的な研修を行っていますか	62.3	36.3	1.4	0.0								0.1
(17)	児童自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を学ぶ校内研修を行っていますか	34.1	55.9	9.8	0.2								0.1
(18)	個々の教員が自らの専門性を高めるため、校外の各教科等の教育に関する研究会等に定期的・継続的に参加していますか(オンラインでの参加を含む)	27.1	59.3	13.5	0.1								0.1
(19)	校内研修の計画立案、その他の研修に関する業務を行う校務分掌を、誰が担っていますか(管理職を除く)	12.1	78.7	3.9	4.9	0.3							0.0
(20)	学校運営の状況や課題を全教職員の間で共有し、改善に向けて学校として組織的に取り組んでいますか	65.2	34.1	0.6	0.0								0.1
(21)	各児童の様子を、担任や副担任だけでなく、可能な限り多くの教職員で見取り、情報交換をしていますか	81.0	18.6	0.3	0.0								0.1
(22)	今までの取組をそのまま踏襲するのではなく、新しい取組を導入したり、提案をしたりしてくる教職員が多いと思いますか	33.9	57.1	8.8	0.2								0.1
(23)	教職員が困っているとき、互いに相談できる雰囲気があると思いますか	72.3	27.1	0.6	0.0								0.0
(24)	ストレスチェックの結果の活用や研修など、教職員自身の心身の健康状態につき振り返り対処する機会が提供されていると思いますか	41.7	48.4	9.4	0.4								0.0
(25)	調査対象学年の児童は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができていると思いますか	20.1	68.1	11.6	0.2								0.0

・以下の集計値は、4月18日に教科に関する調査(国語、算数)を一つ以上実施し、かつ、学校質問調査を実施した学校を対象として集計した値である。

	学校数
●●(公立)	●●

※【その他】とは、『選択肢以外の回答や複数回答されたもの』である。

※質問番号(3)～(5)の選択肢の内容については、「学校質問 補足資料」を参照。

1項目：都道府県(公立)の学校数

2項目：都道府県(公立)の学校数の割合(%)

3項目：全国(公立)の学校数の割合(%)

質問番号	質問事項	選択肢										その他無回答	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
(26)	調査対象学年の児童は、授業において、自らの考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の補立てなどを工夫して、発言や発表を行うことができていると思いますか	12.4	65.9	21.3	0.4								0.1
(27)	調査対象学年の児童は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができていると思いますか	19.6	67.6	12.6	0.2								0.1
(28)	調査対象学年の児童は、授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切に、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいると思いますか	31.7	61.9	6.2	0.1								0.1
(29)	調査対象学年の児童は、授業では、自分で学ぶ内容を決め、計画を立てて学ぶ活動を行っていると思いますか	9.2	52.0	36.4	2.2								0.1
(30)	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、学習指導において、児童一人一人に応じて、学習課題や活動を工夫しましたか	26.5	63.8	9.6	0.0								0.1
(31)	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、学習指導において、児童が、それぞれのよさを生かしながら、他者と情報交換して話し合ったり、異なる視点から考えたり、協力し合ったりできるように学習課題や活動を工夫しましたか	32.8	61.7	5.3	0.1								0.1
(32)	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、授業において、児童の様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導をしましたか	34.0	61.8	4.0	0.0								0.2
(33)	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、授業において、児童自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れましたか	29.2	60.1	10.5	0.1								0.1
(34)	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をしましたか	20.3	67.1	12.4	0.1								0.2
(35)	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、各教科等で身に付けたことを、様々な課題の解決に生かすことができるような機会を設けましたか	18.6	67.1	14.1	0.0								0.1
(36)	調査対象学年の児童に対して、総合的な学習の時間において、課題の設定からまとめ・表現に至る探究の過程を意識した指導をしていますか	33.1	58.8	8.0	0.1								0.1
(37)	調査対象学年の児童に対して、学級生活をよりよくするために、学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法等を合意形成できるような指導を行っていますか	37.1	57.1	5.7	0.1								0.1
(38)	調査対象学年の児童に対して、学級活動の授業を通して、今、努力すべきことを学級での話し合いを生かして、一人一人の児童が意思決定できるような指導を行っていますか	32.1	60.5	7.2	0.1								0.1
(39)	調査対象学年の児童に対して、特別の教科 道徳において、取り上げる題材を児童自らが自分自身の問題として捉え、考え、話し合うような指導の工夫をしていますか	35.2	60.8	3.9	0.0								0.1
(40)	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、創意工夫の中で学習評価の妥当性や信頼性が高められるよう、評価規準や評価方法の教員間での明確化・共有化や、学年会や教科等部会等の校内組織の活用等、組織的かつ計画的な取組をしましたか	22.6	64.5	12.6	0.1								0.1
(41)	調査対象学年の児童に対する国語の授業において、前年度までに、情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うことができるような指導を行いましたか	19.5	70.5	9.9	0.0								0.1
(42)	調査対象学年の児童に対する国語の授業において、前年度までに、目的や意図、場面の状況に応じて、集めた材料を分類したり関係付けたりして、話す内容を検討することができるような指導を行いましたか	22.2	70.4	7.3	0.0								0.1
(43)	調査対象学年の児童に対する国語の授業において、前年度までに、目的や意図に応じて簡潔に書いたり詳しく書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫して文章を書くことができるような指導を行いましたか	29.8	65.1	5.0	0.0								0.1
(44)	調査対象学年の児童に対する国語の授業において、前年度までに、登場人物の人物像や物語の全体像を具体的に想像し、表現の効果を考えて読むことができるような指導を行いましたか	35.5	61.4	3.0	0.0								0.1
(45)	調査対象学年の児童に対する算数の授業において、前年度までに、実生活における事象との関連を図った授業を行いましたか	27.6	64.7	7.6	0.0								0.1
(46)	調査対象学年の児童に対する算数の授業において、前年度までに、具体的な物を操作するなどの体験を伴う学習を通して、数量や図形について実感を伴った理解をする活動を行いましたか	35.9	58.7	5.3	0.0								0.1
(47)	調査対象学年の児童に対する算数の授業において、前年度までに、問題の答えを求めさせるだけでなく、どのように考え、その答えになったのかなどについて、児童に筋道を立てて説明させるような授業を行いましたか	44.0	52.2	3.6	0.0								0.1
(48)	調査対象学年の児童に対する算数の授業において、前年度までに、児童がどのようなことにつまずくのかを想定した指導を行いましたか	38.5	56.3	5.1	0.0								0.1
(49)	調査対象学年の児童に対する理科の授業において、前年度までに、自然の事物・現象から問題を見いだすことができる指導を行いましたか	32.7	62.6	4.6	0.0								0.1
(50)	調査対象学年の児童に対する理科の授業において、前年度までに、実生活における事象との関連を図った授業を行いましたか	36.7	59.3	4.0	0.0								0.1

以下の集計値は、4月18日に教科に関する調査(国語、算数)を一つ以上実施し、かつ、学校質問調査を実施した学校を対象として集計した値である。

●●(公立)	●●
--------	----

※【その他】とは、『選択肢以外の回答や複数回答されたもの』である。
 ※質問番号(3)～(5)の選択肢の内容については、「学校質問 補足資料」を参照。
 1項目: 都道府県(公立)の学校数
 2項目: 都道府県(公立)の学校数の割合(%)
 3項目: 全国(公立)の学校数の割合(%)

質問番号	質問事項	選択肢										その他無回答	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
(51)	調査対象学年の児童に対する理科の授業において、前年度までに、自ら考えた予想や仮説をもとに、観察、実験の計画を立てることができるような指導を行いましたか	38.7	56.1	5.1	0.0								0.1
(52)	学校として外国語教育の充実に取り組み上で、必要な情報や研修、自己研鑽の機会等を十分に設けていますか	18.0	56.8	24.2	0.9								0.1
(53)	前年度に、教員が大型提示装置等(プロジェクター、電子黒板等)のICT機器を活用した授業を1クラス当たりどの程度行いましたか	76.0	16.9	4.7	1.2	1.1							0.1
(54)	教員がコンピュータなどのICT機器の使い方を学ぶために必要な研修機会はありますか	60.5	34.6	4.6	0.2								0.1
(55)	コンピュータなどのICT機器の活用に関して、学校内外において十分に必要なサポートが受けられていますか	39.0	49.9	10.3	0.7								0.1
(56)	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、児童一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を、授業でどの程度活用しましたか	69.0	24.2	6.0	0.5	0.1							0.2
(57)	調査対象学年の児童が自分で調べる場面(ウェブブラウザによるインターネット検索等)では、児童一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用させていますか	32.7	43.9	20.4	2.7	0.2							0.1
(58)	調査対象学年の児童が自分の考えをまとめ、発表・表現する場面では、児童一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用させていますか	19.7	35.4	28.5	14.2	2.0							0.1
(59)	教職員と調査対象学年の児童がやりとりする場面では、児童一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用させていますか	32.1	27.6	23.5	10.9	5.7							0.1
(60)	調査対象学年の児童同士がやりとりする場面では、児童一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用させていますか	17.4	27.6	28.8	15.5	10.5							0.2
(61)	調査対象学年の児童が自分の特性や理解度・進度に合わせて課題に取り組む場面では、児童一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用させていますか	19.3	33.5	30.8	12.0	4.2							0.2
(62)	前年度に、児童一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を使って、児童が学校外の施設(他の学校や社会教育施設、民間企業等)にいる人々とやりとりする取組をどの程度実施しましたか	2.0	4.4	11.8	12.6	24.4	44.7						0.1
(63)	教職員と家庭との間で連絡を取り合う場面で、コンピュータなどのICT機器をどの程度活用していますか	36.5	35.2	22.0	6.1								0.1
(64)	児童一人一人に配備されたPC・タブレットなどの端末を、どの程度家庭で利用できるようにしていますか	21.9	14.3	50.1	7.3	1.0	5.3						0.1
(65-1)	児童一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器について、次のような用途でどの程度活用していますか。(1)不登校児童に対する学習活動等の支援(65-2)の授業配信を含む	16.6	10.3	11.9	8.0	8.6	20.2	24.3					0.1
(65-2)	児童一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器について、次のような用途でどの程度活用していますか。(2)希望する不登校児童に対する授業配信	15.7	6.7	6.2	4.2	5.8	17.2	44.0					0.2
(65-3)	児童一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器について、次のような用途でどの程度活用していますか。(3)特別な支援を要する児童に対する学習活動等の支援	31.5	17.0	15.0	6.3	4.2	10.3	15.5					0.1
(65-4)	児童一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器について、次のような用途でどの程度活用していますか。(4)外国人児童に対する学習活動等の支援	9.6	4.7	6.0	2.4	1.9	11.8	63.6					0.1
(65-5)	児童一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器について、次のような用途でどの程度活用していますか。(5)児童の心身の状況の把握	26.1	2.4	3.4	6.0	8.7	35.5	17.7					0.2
(65-6)	児童一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器について、次のような用途でどの程度活用していますか。(6)児童に対するオンラインを活用した相談・支援	6.4	1.9	3.1	5.1	8.1	49.9	25.4					0.1
(66)	障害のある児童が一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を活用する際、入出力支援装置等を活用し、障害種・障害の状態や特性及び心身の発達の段階等に応じた支援をどの程度行いましたか	5.3	12.1	9.6	5.3	67.5							0.1
(67)	学校の教員は、特別支援教育について理解し、前年度までに、調査対象学年の児童に対する授業の中で、児童の特性に応じた指導上の工夫(板書や説明の仕方、教材の工夫等)をどの程度行いましたか	44.7	50.2	4.4	0.5								0.1
(68)	前年度までに、近隣等の中学校と、教科の教育課程の接続や、教科に関する共通の目標設定等、教育課程に関する共通の取組をどの程度行いましたか	18.8	45.2	28.8	7.1								0.1
(69)	職場見学を行っていますか	43.2	56.6										0.2
(70)	コミュニティ・スクールや地域学校協働活動等の取組によって、学校と地域や保護者の相互理解は深まりましたか	36.7	52.2	4.9	0.4	5.8							0.1

●●一学校（公立）

・以下の集計値は、4月18日に教科に関する調査（国語、算数）を一つ以上実施し、かつ、学校質問調査を実施した学校を対象として集計した値である。

	学校数
●●（公立）	●●

※【その他】とは、『選択肢以外の回答や複数回答されたもの』である。

※質問番号（3）～（5）の選択肢の内容については、「学校質問 補足資料」を参照。

1段目：都道府県（公立）の学校数

2段目：都道府県（公立）の学校数の割合（%）

3段目：全国（公立）の学校数の割合（%）

質問番号	質問事項	選択肢										その他無回答	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
(71)	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、家庭学習の取組として、学校では、家庭での学習方法を具体例を挙げながら教えましたか	47.2	48.9	3.7	0.1								0.1
(72)	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、家庭学習について、児童が自分で学ぶ内容や学び方を決めるなど、工夫して取り組めるような活動を行いましたか	36.0	53.7	9.9	0.3								0.1
(73)	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、学校では、児童が行った家庭学習の課題について、その後の教員の指導改善や児童の学習改善に生かしましたか	27.7	60.1	11.9	0.2								0.1
(74)	令和5年度全国学力・学習状況調査の自校の結果について、調査対象学年・教科だけではなく、学校全体で教育活動を改善するために活用しましたか	34.6	62.2	3.1									0.1
(75)	全国学力・学習状況調査の結果を地方公共団体における独自の学力調査の結果と併せて分析し、具体的な教育指導の改善や指導計画等への反映をどの程度行っていますか	31.7	61.1	4.3	2.8								0.1
(76)	令和5年度全国学力・学習状況調査の自校の結果について、保護者や地域の人たちに対して公表や説明をどの程度行いましたか（学校のホームページや学校だよりなどへの掲載、保護者会等での説明を含む）	26.1	63.4	10.5									0.1

「学力調査を活用した専門的な課題分析に関する調査研究」 テーマ一覧(平成 21 年度～令和5年度)

平成 21 年度

- 教科指導における ICT 活用と学力・学習状況の関係に関する調査
- 読書活動と学力・学習状況調査の関係に関する調査研究
- 地方自治体の学力調査と接合したパネルデータを用いた学力の規定要因分析
- 地域におけるデータ等を補完的に用いた調査分析手法の調査研究
- 学校質問紙調査による類型化
- 社会関係資本と学力

平成 22 年度

- 全国規模の学力調査における重複テスト分冊法適用の試み
- 子供たちの学力水準を下支えしている学校の特徴に関する調査研究
- 全国学力・学習状況調査において比較的良好な結果を示した教育委員会・学校等における教育施策・教育指導等の特徴に関する調査研究

平成 23 年度

- 小学校から中学校までの低学力層の学力の変化とその要因に関する研究
- 全国規模の学力調査における重複テスト分冊法の展開可能性

平成 24 年度

- 全国学力・学習状況調査の結果を活用した教育委員会における教育施策及び学校における児童生徒への教育指導の充実・改善の状況に関する調査研究
- 全国規模の学力調査におけるマトリックス・サンプリングにもとづく集団統計量の推定について

平成 25 年度

- 経済的な面も含めた家庭状況等と全国学力・学習状況調査の結果との関係に関する調査研究
- 学校における指導方法と全国学力・学習状況調査の結果との関係に関する調査研究
- 全国学力・学習状況調査の結果を用いた理科に対する意欲・関心等が中学校段階で低下する要因に関する調査研究
- 東日本大震災の学力への影響～IRT 推算値による経年比較分析～
- 平成 25 年度全国学力・学習状況調査（きめ細かい調査）保護者に対する調査結果

平成 26 年度

- PISA（OECD 生徒の学習到達度調査）における上位国・地域の教育制度に関する調査研究
- 諸外国における学力調査の結果公表の手法に関する調査研究
- 教育委員会や学校における調査結果の分析・活用手法に関する調査研究
- 効果的な指導方法に資する調査研究
- 学力向上に効果的な指導方法に関する調査研究

平成 27 年度

- 全国学力・学習状況調査の結果を用いた理科に関する調査研究
- 全国学力・学習状況調査の結果データベースの構築・運用に関する調査研究
- 全国学力・学習状況調査における経年変化分析調査の年度間等化に関する調査研究
- 学力向上に資する教科指導の改善に関する調査研究
- 平成 27 年度全国学力・学習状況調査の結果を活用した学力、学習習慣、学習環境等の関連性に関する調査研究

平成 28 年度

- 全国学力・学習状況調査の結果を用いた小学校 6 年生から中学校 3 年生への学力等の状況の変化に関する調査研究
- 児童生徒や学校の社会経済的背景を分析するための調査の在り方に関する調査研究
- 質問紙調査の項目及び分析手法に関する内外調査研究
- 全国学力・学習状況調査の結果を活用した教育施策や教育指導の改善に資する調査研究

平成 29 年度

- 保護者に対する調査の結果と学力等との関係の専門的な分析に関する調査研究
- 経年変化分析調査との対応づけによる本体調査の年度間比較の試み
- 本体調査の個票データの匿名化に関する調査研究
- 全国学力・学習状況調査の結果を活用した、九州各県・地域の学力課題の詳細な分析に基づく教育施策の評価と検証改善サイクルの充実に関する調査研究

平成 30 年度

- 平成 29 年度保護者に対する調査の結果を活用した効果的な学校等の取組に関する調査研究
- 平成 30 年度全国学力・学習状況調査の結果を活用した理科に関する調査研究
- 全国的な学力調査における ICT の活用に関する調査研究
- 全国学力・学習状況調査の結果を活用した九州各県・地域の学力課題の詳細な分析に基づく検証改善サイクルの充実に関する調査研究

平成 31 年度

- 学校の ICT 環境を活用した CBT に求められる諸条件等の調査研究（市場調査）
- 全国学力・学習状況調査の結果を活用した英語に関する調査研究

令和 2 年度

- 全国的な学力調査の CBT 化に関する調査研究

令和 3 年度

- 全国学力・学習状況調査の CBT 化に向けた試行・検証
- 質問紙調査に関する調査研究
- 全国学力・学習状況調査を活用した新型コロナウイルス感染症の影響等に関する調査研究

令和 4 年度

- 保護者に対する調査の結果を活用した家庭の社会経済的背景（SES）と学力との関係に関する調査研究
- 保護者に対する調査の結果を活用した効果的な学校等の取組やコロナ禍における児童生徒の学習環境に関する調査研究
- 経年変化分析調査及び本体調査の結果を活用した学力の経年変化に関する専門的な分析
- 全国学力・学習状況調査の CBT 化に向けた試行・検証

令和 5 年度

- 理科教育における特徴的な取組等に関する分析
- 我が国の児童生徒の理科の学力や学習状況に関する傾向等の分析
- 令和 5 年度全国学力・学習状況調査の英語の結果を活用した専門的な分析
- 令和 5 年度全国学力・学習状況調査の児童生徒質問紙調査（うち、挑戦心、達成感、規範意識、自己有用感、幸福感等）の結果を活用した専門的な分析
- 全国学力・学習状況調査の CBT 化に向けた試行・検証